

善意銀行にご寄付をいただいている皆様へ

〇助成金の活用実施事例



誰もがゴールできる「ぽっかぽか共生マラソン」では、すべての種目でタイムを計測しているので、測定に掛かる費用やチラシ印刷費用等に活用させていただいています。

Oありがとうのメッセージ

お陰様で「ぽっかぽか共生マラソン大会」は、今年で7年目を迎えることが出来ました。少しずつ認知され、昨年はエントリー数が最高の367名となりました。そのため、今回からは安全性を考慮して、午前の部と午後の部に分けて開催します。私どもの活動にご支援賜り、ありがとうございます。これからも、地域に根ざし、共生共存の社会の啓発になるような活動を続けていきたいと思っています。今後とも、よろしくお願い申し上げます。





団体名:認定 NPO 法人ぽっかぽかランナーズ





(物品名) 恋や人生についての講演会の開催

障害当事者の恋愛や結婚、人生についての悩みが



前向きに考えられるように、講師の方をお招きし

て、恋バナや人生経験を赤裸々に語っていただきました。

善意銀行さんにこのような機会を

いただき感謝しています。





団体名:特定非営利活動法人とことこ

ありがとうの感謝を込めて



(物品名) 講演会の参加者の感想

- ・人生前向きに生きることの素晴らしさを感じました。
- ・あっという間の2時間でした。



・講演会を聞いて自分の兄弟と話しているような親近感を

を持ちました。





団体名:特定非営利活動法人とことこ



善意銀行にご寄付をいただいている皆様へ

〇助成金の活用実施事例

親子が集うひろば事業で、プロの音楽家に

よるリトミック (音あそび) を実施。

2025年度は、ひろばで使える絵本、

おままごとを購入することができました。





Oありがとうのメッセージ

ひろば事業でのイベントを通して、親子の笑顔がいっぱい みることができました。支援者としてもこのような機会を 提供できたことが喜びとなりました。

今後も、地域の親子のために、活動し続けていきたいと

思っております。ありがとうございました。

団体名:子育て支援スペース みるくっく宝塚





善意銀行にご寄付をいただいている皆様へ

〇助成金の活用実施事例

施設の入口扉にステッカーを 貼りました。



Oありがとうのメッセージ

以前まで扉が透明だったため、部屋の中から外が見えてしまう環境でしたが、こちらのステッカーのお陰で、リハビリや創作活動に集中することができるようになりました。また、ステッカーがあることで、外観が明るくなり、初めていらっしゃる方にとっても安心できるような雰囲気になったのではないかと思います。この度は本当にありがとうございました。

団体名:NPO法人宝塚高次脳機能障害者共生の会地域活動支援センターWakaba



善意銀行にご寄付をいただいている皆様へ

〇助成金の活用実施事例

親子で行く日帰りバス旅行の交通費に充てさせていただきました。今年度は淡路島で、淡路夢舞台公苑温室の見学、いちご狩りを楽しみました。また、昨年度も助成金をいただき、少し足を伸ばして、和歌山県のポルトヨーロッパに行くことができました。

Oありがとうのメッセージ

年に一度の育成会のバス旅行は、遠方への外出や他者との 交流が難しい障害者にとっても、高齢になった親にとって も、安心して参加できる貴重な機会になっており、たくさ んの方が毎年とても楽しみにしています。

善意銀行様からの助成金は本当にありがたく感謝いたして おります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました!

団体名:一般社団法人宝塚市手をつなぐ育成会





善意銀行にご寄付をいただいている皆様へ

〇助成金の活用実施事例

善意銀行の補助を受けて購入した

パソコンを使用し、子ども達の就労や 自立に向けての勉強会を実施しました。



Oありがとうのメッセージ

従来のパソコンではZOOM、PowerPoint、Mailer等を同時使用すると不安定になったり、音声が届かなかったりしていました。

新しいパソコンではそういったトラブルがなく、参加者 の皆様に講師の話を安心して届けることができました。

ありがとうございました。

団体名: ビリーブ

